

10月17日開講

求職者支援訓練<<受講生募集案内>>

介護福祉士実務者研修養成科

訓練実施機関	株式会社 浩浩			
訓練番号	4-31-12-02-05-0105	コース	実践コース	
募集期間	令和元年8月20日 ~ 令和元年9月17日 ※ 応募状況により、募集延長を行う場合があります。			
訓練内容	科目	科目の内容	訓練時間	
	就職支援	履歴書、職務経歴書作成指導、面接指導	18時間	
	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則	3時間	
	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	9時間	
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度	12時間	
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度	36時間	
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12時間	
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	24時間	
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	24時間	
	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12時間	
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24時間	
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	12時間	
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際	24時間	
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	12時間	
	障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際	24時間	
	こころからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔）	24時間	
	こころからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔）	30時間	
	介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24時間	
	介護過程Ⅱ	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	30時間	
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）	48時間	
	振り返り	修了にあたってのまとめ、振り返り、修了評価テスト	12時間	
	実技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等）、環境整備、福祉用具の活用等の視点	24時間
		生活支援技術Ⅱ	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）	36時間
こころからだのしくみⅡ（利用者の心身理解演習）		人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）	36時間	
介護過程Ⅲ		介護過程の展開の実際、介護技術の評価	48時間	
医療的ケア演習		喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。	42時間	
その他	企業実習	介護の現場で介護職員の作業を体験（7日間）	49時間	
訓練対象者の条件	特になし			
訓練目標	介護事業所において利用者の状態に応じた訪問介護及び施設介護ができる。			
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了（必要な時間数を受講し、修了試験に合格しなければ取得できません）			
訓練期間	令和元年10月17日 ~ 令和2年4月16日 (6ヵ月) (訓練日数 115日)	土日祝の訓練実施の有無	有・無	
訓練時間	09時00分~16時30分 ※ 開講式及び修了式は09時00分~12時20分までとなります。 また、企業実習は令和2年4月6日~4月14日（7日間）09時00分~17時00分（昼食休憩1時間含）となります。			
定員	20名			
受講料	無料			
自己負担額（内訳も記載）	教科書代：14,080円（税込）、腸内細菌検査費：実費、補講費（1時間あたり1,000円（税込）） 企業実習先への交通費実費（7日間）			
施設見学会日程（要事前予約）	随時受付（09:00~16:30）但し、土日祝日を除く。 尚、電話にて事前に連絡してください。（043-441-8331）			

【職業訓練受講給付金について】

ハローワークの支援指示を受けて求職者支援訓練等を受講する方が、一定の要件を満たす場合に支給されます。

◆支給額

- ・職業訓練受講手当 月額10万円
- ・通所手当 職業訓練実施施設までの通所経路に応じた所定の額（上限額あり）
- ・寄宿手当 月額10,700円

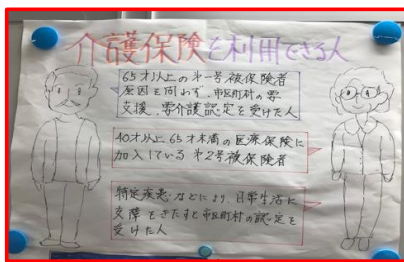
※支給申請の対象となる訓練期間（給付金支給単位期間における日数）が28日未満の場合は、上記手当について支給額を別途算定します。

※通所手当は、最も経済的かつ合理的と認められる通常の通所経路・方法による運賃または料金の額となります。

詳しい求職者支援制度については、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。

PRポイント（就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等も含む。）

- 千葉労働局が本年6月28日に発表した、介護分野における有効求人倍率は4.76倍となっています。即ち、求職者1人につき5社からの求人の申し込みがあったこととなります。介護は従来の3Kのイメージから現在は大きく変革しています。
- 従来のままでは介護分野で働きたいと思う人がいなくなるからです。職場環境も大きく変わってきています。また、介護分野の仕事は介護現場での仕事だけではなく幅広いチャンスがあります。当校では、そのような介護サービス分野の仕事の可能性を訓練生の皆さんにお伝えするとともに、介護の仕事への視野を広げることができます。
- 6ヶ月の訓練期間の中で、介護の基本を学ぶとともに、介護現場で応用して介護の仕事ができるよう学びを深めます。国家資格介護福祉士の受験資格として学科・実技を学びます。
- また、訓練期間中に、訓練生の皆さんの希望に応じて当校と関係が深い多くの介護施設を訪問することもできます、自分の目や耳そして肌で各施設の労働環境を知ることができます。施設訪問には色々な不安を感じるかもしれませんが、アポイントからフォローまで全て当校がサポートいたします。
- 就職支援として、履歴書や職務経歴書の効果的な作成方法を指導します。また、キャリアコンサルティング3回や面接訓練を行います。希望により、多くの施設を訪問し、自分に合った介護施設への意思決定をすることができます。



選考日	令和元年 9月 30日	最寄駅から選考場所までの地図	
時間	10:00~12:00		
選考予約先（電話番号）	043-441-8331		
持ち物	筆記用具		
選考結果発送日	令和元年 10月 3日郵送		
選考方法	面接		
選考会場の住所	千葉県千葉市中央区栄町36-10 YS千葉中央ビル8階		
最寄駅	JR千葉駅東口徒歩7分		
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。		
受講申込書の提出先	提出方法 郵送 又は 持参 郵送先（郵送の場合）：〒260-0016 住所 千葉県千葉市中央区栄町36-10 YS千葉中央ビル8階 千葉介護福祉カレッジ 電話番号： 043-441-8331 担当者： 大坪		

訓練実施施設名	千葉介護福祉カレッジ		
訓練実施施設の住所	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町36-10 YS千葉中央ビル8階		
お問い合わせ担当者	大坪	メールアドレス	t-ootsubo@cowcow.co.jp
TEL番号	043-441-8331	FAX番号	043-441-8337
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。		